

2023年4月6日

報道関係各位

多摩大学
小田急不動産株式会社

多摩大学×小田急不動産

4月22日（土）「マチカドこども大学」開校式を開催

～地元の企業・大学と連携し、年間約20講座を実施します～

多摩大学（東京都多摩市、学長：寺島 実郎）と小田急グループの小田急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：五十嵐 秀）は、小田急多摩線「栗平」駅前で小田急不動産が運営するコミュニティ施設「CAFÉ & SPACE L. D. K.」を拠点とした小学生を対象とするスクール「マチカドこども大学」を本格開校し、2023年4月22日（土）に栗平駅前北口広場にて開校式を開催しますのでお知らせします。



1. 「マチカドこども大学」の概要

「マチカドこども大学」は、2022年4月に多摩大学、小田急電鉄および小田急不動産の三者間で締結した「連携協力に関する基本協定」に基づくもので、多摩エリアにおける社会課題の解決や共創による価値創造のための産学連携の取り組みです。

大学教員や大学生などの大人たちが小学生を対象に、講義やフィールドワークを通して、算数・国語・理科・社会等の科目に捉われない横断的な思考と探究型の学びを提供するものです。自ら「知りたくなる」「なぜを問う」講義科目で、子どもたちの目がキラキラ輝き、学校ではできないような深い学びを体験できます。

2022年6月～10月にはプレ開講期間として、10講座を開催し、地域の小学生を中心に延べ72名が参加しました。授業評価アンケートでは、満足度平均4.6点（5点満点）と非常に高い評価となり、参加した小学生や保護者からは「普段目を向けないこと

を考える機会になっておもしろかった」「好奇心をくすぐるような授業で、一方的に教えてもらうだけでなく、子どもたちが自ら考え発言していて楽しそうだった」などの声をいただいています。

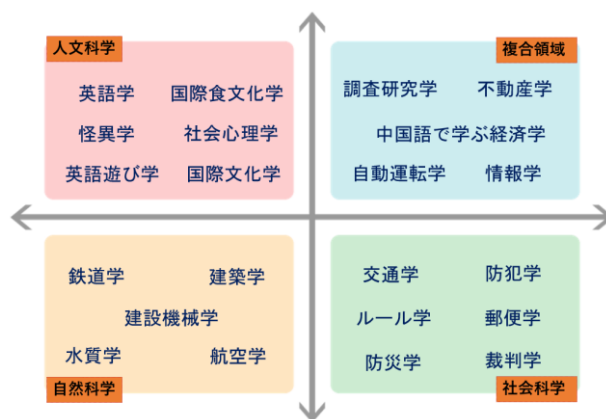


＜プレ開講期間の講座の様子＞

2. 講座および運営について

大学教員や大学生だけでなく、多摩エリアの地元企業や地域の方が講師となり、「複合領域」、「人文科学」、「自然科学」および「社会科学」の4つの分野で年間約20講座を開催し、入学した小学生は希望する講座に参加できます。

講座の中には一般企業の社員が講師として登壇するほか、子どもたちを企業に受け入れる「社会科見学科目」も設けます。株式会社レンタルのニッケン*が重機を間近で見学できる講座を予定するなど、地域や企業との共創により内容の充実を図ります。



＜講座一覧（予定）＞

また、運営については「応援金システム」という仕組みを取り入れ、地域と一丸となって「マチカドこども大学」を継続的な取り組みへと成長させることを目指します。「応援金システム」は、講座参加者、地域の方および企業から、応援金（1口3千円／企業は10口～）をいただき、教材費や会場費などの運営コストの一部に充てるものです。

多摩エリアで育つ子どもたちが「マチカドこども大学」の学びを得ることで地域愛が生まれ、成長して大学生や社会人になり再びこの地に戻ってくるといった循環を、地域の方々と共に支え、創っていくことを目指します。

*株式会社レンタルのニッケン 公式サイト：<https://www.rental.co.jp/>

3. 開校式の概要

日時	2023年4月22日（土）10:00～10:50
場所	小田急多摩線 栗平駅北口広場 ※荒天の場合は、CAFÉ&SPACE L. D. K. 内
マチカドこども 大学入学方法	https://www.machikado-uni.com/%E5%85%A5%E5%AD%A6%E6%96%B9%E6%B3%95/ 入学申込フォームより必要事項をご入力の上、お申込みください。
運営	多摩大学・小田急不動産株式会社
開校式に関する お問い合わせ	小田急不動産株式会社 菊地 Mail kokyakukaihatsu@odakyu-fudosan.co.jp

開校式では、多摩大学経営情報学部専任講師の樋笠堯士先生による公開体験授業『ルールってなんで必要なの？～ルール学～』を実施し、「マチカドこども大学」の講義を体験いただきます。

■参考

- ・2022年4月15日 ニュースリリース

多摩大学と小田急電鉄・小田急不動産が連携協力協定を締結

<https://www.odakyu-fudosan.co.jp/corporate/news/pdf/2022/news220415.pdf>

- ・2022年6月15日 ニュースリリース

地域共創のまちづくり「マチカドこども大学」プレ開校

<https://www.odakyu-fudosan.co.jp/corporate/news/pdf/2022/news220615.pdf>

- ・2023年1月30日 PRTIMES STORY

育った誰もが恩返しをしたいと思える地域づくりを目指して。多摩大学と小田急不動産が協働する新たな教育プラットフォーム開設の裏側

[https://prtimes.jp/story/detail/jbAgVJTp0nx](https://prt看imes.jp/story/detail/jbAgVJTp0nx)

【多摩大学について】

多摩大学は開学以来「実学教育」を一貫して実践し、産業社会の問題解決の最前線で活躍する人材を育成しています。多摩、湘南の各キャンパスで少人数制の教育により、多彩な教授陣が一人ひとりに合った学修をきめ細やかに指導、就職支援まで手厚くサポートします。また、地域に根ざした大学として広く地域の発展に貢献していくため、さまざまな機関と連携して課題解決に参画しています。

多摩大学HP：<https://www.tama.ac.jp/>

【小田急不動産について】

小田急グループの総合不動産会社として、「マンション・戸建住宅の開発・分譲業」、「オフィスビル・マンションの賃貸業」、「土地・建物の仲介業」など幅広いメニューで事業を展開しています。また、2019年3月に開業した小田急多摩線栗平駅前の「CAFÉ & SPACE L. D. K.」は、コミュニティ施設として3つの機能（カフェ・レンタルスペース・ワークスペース）で幅広い世代がつながる地域活動の拠点機能を有する施設です。

施設詳細 <http://www.cafeandspace-ldk.jp/>